

第8回赤城山検定（2級）

問題と正解

（制限時間 90分）

注意事項

1. 解答始めの合図があるまで問題冊子を開かないでください。
2. 机上には「受験票」「筆記用具」「消しゴム」「時計（計時機能のみ）」以外は置かないでください。
3. 受験票は机の左上にはっきりみえるように置いてください。
4. 試験開始後30分間は退室できません。
5. 一度退室すると再入室はできません（トイレ使用は除く）。
6. 問題は100題あります（4択問題80題、記述問題20題）。解答は、解答用紙に、4択問題は答えのアルファベットを、記述問題は適する語句を書いてください。
7. 試験終了後は、解答用紙を机上に裏返して置き、静かに退室してください。

*本検定に関わる個人情報は、赤城山検定および赤城自然塾からのご案内以外に利用することはありません。

出題時に問題の一部に不備がありました。不備があった部分は、採点時に訂正済みです。一部訂正した問題を掲載しております。

第8回 赤城山検定（2級）問題と正解

※一部の問題について、出題形式が曖昧であったため、掲載を省略しております。

【全般】

1 約40万年前（50万年前という説もある）、柏崎一千葉構造帯の割れ目で火山活動が起り、数万年続いてできた、富士山型の標高約2,500mの火山が赤城山である。この後約20万年前の火山活動で標高は低くなり広い裾野ができた。この時の火山活動とは次のどれか。

- A 火碎流 B 水蒸気爆発 C 山体崩壊 D スコリア噴火

2 赤城山の裾野は南に長く延びている。南北の裾野の長さはおよそどれくらいか。

- A 20km B 25km C 35km D 45km

3 赤城山の山頂カルデラの中央火口丘でないのは次のうちのどれか。

- A 鈴ヶ岳 B 地蔵岳 C 見晴山 D 小沼火山

4 黒檜山の西斜面にある崖を猫岩というが、猫岩付近の登山道で転倒・滑落する事故が多発している。その主な原因は何か。

- A 浮き石が多く下りの事故が多い。 B 素晴らしい眺望に足下がおろそかになる。
C 木の根に足をとられる。 D 登山道の岩石は滑り易い性質だから。

5 赤城七峰に含まれるのは、黒檜山、駒ヶ岳、薬師岳、鈴ヶ岳、荒山、鍋割山と次のどれか。

- A 陣笠山 B 薬師岳 C 地蔵岳 D 出張山

6 三角点の標柱の頭に刻まれた「+」は東西南北を表わしている。三角点の等級は標柱のどの側面に刻まれているか。（写真は参考）

- A 東 B 西 C 南 D 北
-
- 黒檜山 地蔵岳 長七郎山 鈴ヶ岳

7 大沼湖畔を訪れた芥川龍之介が超えてきた峠は次のうちのどれか。

- A 出張峠 B 茶ノ木畠峠 C 軽井沢峠 D 五輪峠

8 大沼尻から流出し、深山キャンプ場へと流れ下る川は何か。この川に沿って出張峠を越えて大沼尻に出る登山道は倒木が多く荒れている。

- A 沼尾川 B 赤城川 C 粕川 D 赤城白川

9 関東ふれあいの道は総延長 1,799km の自然歩道で赤城山山頂部も通過している。関東の何処を一周しているか。

- A 1都3県 B 1都4県 C 1都5県 D 1都6県

10 黒檜山と、駒ヶ岳を結ぶ尾根の最低鞍部は何と呼ばれているか。^{あんぶ}

- A 大ダルミ B 駒のコル C 大ダオ D 三条ダルミ

11 かつて足尾の銅を輸送した鉄道は、国鉄足尾線として引き継がれ、更に第3セクターの運営となり名称も「わたらせ渓谷鐵道」となった。略称はなんというか。

- A あし鐵 B あ鐵 C わ鐵 D わた鐵

12 赤城山山頂域に広がる 1,290ha の群馬県立赤城公園は、1935（昭和 10）年赤城山頂域の御料地の払い下げを受け、従来の県有地を合わせて設置された。群馬県立赤城公園内にはないのは次のうちのどれか。

- A 覚満淵 B 大沼 C 黒檜山 D 白樺牧場

13 赤城山頂への自動車道路 3 本のうち、前橋方面からの県道 4 号線の愛称は次のうちどれか。

- A 赤城南面登山道 B 赤城白樺ライン C 赤城サンダーボルトライン
D 空つ風街道

14 大沼沼尻から導水された赤城大沼用水のトンネル出口（カーブ 54 の辺り）までの長さは次のうちどれか。

- A 約 1.2 km B 約 1.5 km C 約 1.7 km D 約 3.0 km

15 好天で、空気が澄んで見通しがきく時、長七郎山山頂部からは東京スカイツリー、群馬県庁舎、前橋市庁舎等が眺望できる。八ヶ岳はどのように見えるか。

- A 蓼科山は見えない。 B 南北八ヶ岳は手前の山の陰で全く見えない。
C 蓼科山から赤岳までほとんど全山見える。 D 主峰赤岳は見えない。

16 上毛三山パノラマ街道に含まれるのはどれか。

- A 県道 251 号 B 県道 4 号 C 国道 353 号 D 県道 34 号

17 赤城山南麓と榛名山東麓の広範囲を灌漑している群馬用水の取水口はどれか。

- A 八木原ダム B 奈良俣ダム C 藤原ダム D 綾戸ダム

18 標高が 100m 上がる毎に気温はおよそ 0.6°C 下がるといわれている。では、計算上は黒檜山山頂の気温は前橋市役所（標高は約 100m）より何度低いか。

- A 約 5°C B 約 8°C C 約 10°C D 約 15°C

19 梅雨時、南東気流のスピードが遅く山頂を越えられない場合、赤城山南面では標高1,300mまでが濃霧・霧雨で標高1,300mより上は快晴となることがある。この時山頂から下界を見下ろした場合見えることがある現象は次のどれか。

A 幻日

B 雲海

C 滝雲

D ブロッケン

20 赤城山を「あかぎやま」と読むのは次のうちどれか。

A 国土地理院の5万分の1地形図の図幅名

B 国土地理院の2万5千分の1地形図の図幅名

C 前橋市富士見町赤城山

D 桐生市新里町赤城山

【自然】

21 ダケカンバについての記述で、間違っているのはどれか。（写真は参考）

A 赤城山山頂部に広がる広葉樹の森にはダケカンバが多い。

B ダケカンバの樹皮は油を含み良く燃えるので焚火の火起こしに使う。

C ダケカンバの葉はハート型であるといわれている。

D ダケカンバの寿命は200～300年くらいといわれている。



22 春先覚満淵にスミレの仲間が咲く頃、小さな黄色の花をつける背の低い植物は何か。

A ウマノアシガタ

B キツリフネ

C ミツバツチグリ

D オトギリソウ



A

B

C

D

23 次の棘のある植物の写真うち、メギ（目木）俗称トリトマラズはどれか。



A

B

C

D

24 春一番に咲くコブシ（辛夷）の実は次のどれか。



A



B



C



D

25 次の植物の名はダイコンソウであるが、次の 4 枚の写真的うちその名の謂われとなつた写真はどれか。



A



B



C



D

26 次の写真的うち、アキカラマツはどれか。



A



B



C



D

27 次の写真的うち、クガイソウ（九蓋草）はどれか。



A



B



C



D

28 トモエソウは次のうちどれか。



A



B



C



D

29 次の写真は同じ植物の写真である。この植物の名は次のどれか。

A ママコノシリヌグイ

B アキノウナギツカミ

C ミヅソバ

D ハギ



30 イワガラミは次のうちどれか。



A



B



C



D

31 6月、覚満淵でセミの大合唱に混ざって聞こえるカエルは次のどのカエルか。幕末、日本地図を国外に持ち出そうとして国外追放となったオランダ人医師、シーボルトが母国に送った標本類の中にこのカエルがあった。日本固有のカエルであるが、オランダの研究所で命名された。

A シュレーゲルアオガエル

B モリアオガエル

C ヤエヤマアオガエル

D ニホンアマガエル

32 次の写真のカエルはどれか。雌は年に一度1つの卵塊を生むので、覚満川や覚満淵の卵塊の数を数えれば雌の棲息数が推計できる。カルガモが捕食する。

A トノサマガエル

B アズマヒキガエル

C ヤマアカガエル

D モリアオガエル



33 6月、赤城山山頂部はセミの大合唱となる。シャワシャワと鳴くセミの声に混ざってギーギーと鳴くセミの名前はなにか。(写真は参考)

A クマゼミ

B エゾハルゼミ

C エゾゼミ

D コエゾゼミ



シャワシャワと鳴く



ギーギーと鳴く

34 ニホンジカについての記述で間違っているのはどれか。

A ウシと同じ5つの胃を持ち反芻することによって食べたものを消化する。

B 1番目と2番目の胃に住み着いた微生物が、食べた植物を分解する。更に増殖したこの微生物をタンパク質として消化吸収する。

C 上顎には歯がなく硬い歯茎が俎(まないた)の役割をする。

D 下顎の門歯は一直線に並び鉋(かんな)の刃のように鋭く、下顎をしゃくり上げて堅く分厚い木の皮を一度に70cm位まで一気に剥いで食べる。木は傷み枯れてしまう。

35 イノシシについての記述で間違っているのはどれか。(写真は参考)

A 一度に4頭くらいの子供を産む。

B 基本はおとなしい動物であるが、鋭い牙で人間に向かってくることもある。

C 夜行性なので、昼間は姿を見せない。 D 每年70%以上駆除しないと減らない。



36 次の写真でノウサギの足跡はどれか。



A



B



C



D

37 赤城山の主峰黒檜山から小沼・地蔵岳方面を撮影した。写真の手前に写っているのは次のうちのどれか。

- A 樹氷 B シュカブラ C エビの尻尾 D 霧氷



38 覚満淵の水辺の遊歩道の写真であるが、冬場、水底が凍って杭(柱)を持ち上げてしまつた結果、歩行面が波打ってしまっている。この現象をなんというか。

- A 凍上 B 霜上 C 霜柱 D 凍結



39 黒檜山猫岩で撮影した写真であるが、風下に突き出た雪の状態をなんというか。

- A 雪棚 B 雪庇 C 雪傘 D エビの尻尾



40 小沼で撮影した氷が盛り上がる現象をなんというか。諏訪湖のものが有名。

- A オミワタリ(御神渡) B アイスバブル C 波の花 D 氷波



【歴史・文化】

41 三夜沢赤城神社についての記述で間違っているのはどれか。

- A 主祭神は豊城入彦命（とよきいりひこのみこと：大国主命の若い時の名前）である。
B ご神体は赤城山である。
C 鳥居の形は貫が突き出ている神明型鳥居である。
D 境内には平将門の乱を平定した俵藤太（藤原秀郷）の献木と伝えられる俵杉がある。

42 冬大沼が全面氷結した時にワカサギを釣る釣り方をなんというか。

- A 穴釣り B 友釣り C ころがし釣り D 一本釣り

43 木曽三社神社についての記述で間違っているのはどれか。

- A 木曾義仲が存命中に信濃国の三社を勧進して創建した。
B 境内にある「湧玉」は赤城の伏流水が1日1万トン以上湧き出している。
C 渋川市北橘町下箱田にある。
D 全国的に珍しい下り参道の神社である。

44 貴船神社についての記述で間違っているのはどれか。

- A みどり市大間々町塩原の粕川左岸の断崖上に鎮座する。
B 京都の貴船神社から神靈を勧進し祀った。
C 旱魃（かんばつ）から守る水神信仰である。
D 初詣参拝客は20万人を超え、群馬県内一。

45 旧石器文化についての記述で間違っているのはどれか。

- A ローム層内で旧石器を発見したことから我が国でも旧石器文化の存在が証明された。
B 発見者は相澤忠洋氏である。
C 発見場所に設置した岩宿博物館とは別に、前橋市富士見町に相澤忠洋記念館がある。
D 赤城山南麓で出土した細石器は北方系と南方系に分類され、赤城山付近は二つの文化圏の接点であった。

46 須橋城についての記述で間違っているのはどれか。

- A 豊臣秀吉の命令で小田原攻め後の1601年に酒井重忠が3万3千石で入城した。
B 1749年転封により松平朝矩が入封後利根川の浸食で本丸が崩れ廃城。川越に移る。
C 諸外国に攻め込まれた時の利根川を伝っての逃げ場の城として、幕府が再築を認め、1863年前橋の生糸商人が出資して再築した。
D 1867年に松平直克が入封後翌年明治維新。1874年の廃城令により取り壊された。

47 赤城山の神と二荒山（日光男体山）の神の争いの伝説について間違っているのはどれか。

- A 戦った場所は戦場ヶ原である。 B 勝負がついたのは菖蒲ヶ浜である。
C 戦って血を流したのが血の池である。 D 戦勝を祝ったのが歌ヶ浜である。

48 每年 1 月 4 日に中禅寺湖畔の二荒山神社中宮境内で赤城山に向かって矢を射る行事のことを何というか。

A 流鏑馬

B 矢立て

C 武射

D 御弓始

49 赤城山の山開き祭りで梵天を奉納するのは次のどの山か。(下は梵天の参考写真)

A 赤城 5 峰

B 赤城 6 峰

C 赤城 7 峰

D 赤城 8 峰



駒ヶ岳



荒山



薬師岳



鈴ヶ岳

50 神楽坂赤城神社についての記述で間違っているのはどれか。

A 鎌倉時代の 1300 年赤城山南麓に勢力のあった大胡重治が、牛込早稲田に創建した。

B 1460 年に太田道灌により牛込早稲田から牛込台に移された。

C 1555 年に牛込台から現在地新宿区赤城元町に移された。

D 現在の社殿は建築家黒川紀章氏による再開発プロジェクトによるものである。

【観光】

51 スローシティについての記述で間違っているのはどれか。

A スローシティ国際連盟は、ゆとりある質の高い生活や食文化と環境を尊重した都市の実現を目的としている。

B スローシティ国際連盟の本部はイタリアのベネチアにある。

C 2017 年、前橋・赤城地域の加盟が認定された。

D 国内では宮城県気仙沼市に続き 2 番目の加盟である。

52 道路整備についての記述で間違っているのはどれか。

A 沼田赤城線は冬季通行止めであったが、昨年から通年通行可となった。

B 大胡赤城線は冬季通行止めとなる。

C 大洞から鳥居峠、小沼までは除雪され冬季も通行可である。

D 前橋赤城線は新坂平から大洞への下りが凍結してスリップし易いので特に注意。

53 赤城山山頂部のトイレ事情についての記述で間違っているのはどれか。

- A 大洞駐車場の無料トイレは冬季閉鎖される。
- B ビジターセンターの開館時間帯は屋内の無料トイレが使える。
- C 大沼キャンプ場の無料トイレはキャンプ場と共に冬季閉鎖される。
- D 小沼駐車場の無料トイレは冬季閉鎖される。

54 ビジターセンターについての記述で間違っているのはどれか。

- A 正式名称は県立赤城公園ビジターセンターである。
- B 開館時間は9：00から15：45である。
- C 月曜日は休館である。
- D 隣接の売店は無休で営業している。

55 赤城山夏祭りについての記述で間違っているのはどれか。

- A 大洞赤城神社夏の例大祭(8月8日)に合わせて、8月の第一土曜日に開催される。
- B 大洞赤城神社では前橋市観光キャンペーンレディ淵名姫・赤城姫が神事に登場する。
- C 夜には灯籠流しと花火の打ち上げがある。
- D 大沼湖畔では、のど自慢コンクールが開催される。

56 当日受付の覚満淵自然観察会についての記述で間違っているのはどれか。

- A 2020年8月から始まり、花のある秋口まで土日休祭日実施。予約受付もあり。
- B 参加費無料で花ごよみ、保険付である。
- C 赤城山検定合格者で希望者は前橋駅発定期急行バスでのガイド並びに覚満淵自然観察会のガイドができる。どちらもガイドによるOJT指導あり。
- D 花ごよみは4年間の開花調査結果で作成され、80種類の花の写真、名前、開花時期がわかる資料で、ビジターセンターで200円以上の寄付で入手できる。自然観察会の参加者には無料配布。

57 高性能電動アシスト付スポーツ自転車(e-Bikeレンタル)についての記述で間違っているのはどれか。

- A Web(NPO法人赤城自然塾の運営するHP「Akagi-Trip」)、電話等での事前予約制である。
- B 貸出日に身分証明書を携帯・提示が必要。
- C 18歳未満の場合は、親権者または保護者の同伴が必要。
- D 無料である。

58 赤城自然園についての記述で間違っているのはどれか。

- A 赤城山西麓の標高600m～700mに位置する。
- B 森を楽しむことで免疫機能改善が期待され、森林セラピー基地に認定されている。
- C 株式会社アカギリゾーツが運営母体である。
- D 通年営業ではない。

- 59 赤城山エリアの名産品でないのはどれか。
- A 赤城の恵（芋焼酎） B 白樺クーヘン
C 路味噌・山椒味噌 D 忠治おやき
- 60 国道 353 号線沿線にない施設はどれか。
- A 赤城ふれあいの森 B ぐんま昆虫の森
C カネコ種苗ぐんまフラワーパーク D 大胡グリーンフラワー牧場
- 61 新緑についての記述で間違っているのはどれか。
- A 標高差があるので山麓から山頂部まで長く楽しめる。
B 常緑樹には新緑は無い。
C 別名アカギツツジとも呼ばれるアカヤシオは、新緑の前の枯れ山に咲く。
D 新緑の季節は野鳥たちの繁殖の季節でもある。
- 62 篠山についての記述で間違っているのはどれか。
- A 駒ヶ岳へと続く登山道がある鳥居峠の隣の山である。
B シロヤシオの名所である。
C 赤城山山頂カルデラ壁の溶岩が累積露呈している。
D 岩の隙間にはヒカリゴケが見られる。
- 63 小沼についての記述で間違っているのはどれか。
- A モーターべーとは無いが手漕ぎボートは楽しめる。**
B 1時間位で湖畔を一周できる。
C 6月上旬、新坂平のつつじ祭りの頃、シロヤシオ、トウゴクミツバツツジが満開。
D 現在は、遊びは大沼、小沼は自然を感じ楽しんでもらう場所と切り分けている。
- 64 新坂平のヒツジについての記述で間違っているのはどれか。
- A 名前を一般公募して人気者になっている。
B 下草のみでなくレンゲツツジも食べるのは想定外。
C ウシの放牧からヒツジの放牧に変えていく予定である。
D サフォーク種のヒツジは肉が美味しい。
- 65 紅葉についての記述で間違っているのはどれか。
- A 赤城山山頂部の紅葉の見頃は、多少のずれはあるが、例年 10 月 20 日前後である。
B 覚満淵では、木々の紅葉よりも草紅葉が先である。
C ミズナラの紅葉は黄色である。
D 赤城山山頂部には常緑の針葉樹も多く、ツツジ類、カエデ類の鮮やかな紅葉が緑に映える。

66 積雪期の赤城山山頂部を訪れる交通手段について間違っているのはどれか。

- A 前橋駅から路線バスで富士見温泉乗り換え。或いはタクシー利用。
- B 沼田赤城線利用で沼田からのアクセスも良い。**
- C 降雪時も除雪が速やかに行われ、路面凍結時には早朝地元の方が砂を撒く。
- D 雪道の運転に自信の無い方は、富士見温泉からバス利用という手段もある。

67 赤城山山頂部の温泉についての記述で間違っているのはどれか。

- A 現在赤城山山頂部には温泉および温浴施設は無い。
- B 温泉宿泊施設赤城緑風荘は、温泉が枯渇し閉館した。
- C オトギの森を掘削したが有毒物質が検出されたため利用を断念した。
- D 現在、赤城山山頂部に新しい源泉を掘削中である。**

68 古くは新田義貞、初代群馬県令の楫取素彦(かとりもとひこ)、高村光太郎、与謝野鉄幹(よさのてっかん)等が入湯したとされる赤城山南麓にある赤城温泉。赤城温泉の旅館は赤城温泉ホテル、御宿 総本家、湯ノ沢館と次のうちのどれか。

- A 湯之沢館
- B 山屋 蒼月
- C 旅籠 忠治館**
- D 滝沢館

69 青木旅館は 1875 年（明治 8 年）創業の老舗旅館で、明治～昭和中期まで多くの文人が宿泊した。現在、赤城山山頂部で営業している旅館は青木旅館と次のうちのどれか。

- A 青木旅館別館**
- B 赤城ホテル
- C 緑風荘
- D 東武ホテル

70 県立赤城公園キャンプ場に関する記述で、間違っているのはどれか。

- A 現在は予約制で利用できる。
- B 以前は駐車スペースや大沼湖畔でもキャンプしていたが、現在では管理上、テントサイト 10 区画と車中泊スペース 4 区画に制限している。
- C 通年利用できる。**
- D 炊事場、トイレが完備し、大沼、地蔵岳の眺望も素晴らしい、無料なので人気が高い。

【自然保護・環境教育】

71 ヒメギフチョウ（愛称は赤城姫）は、関東地方では赤城山西麓のモロコシ山付近のみに生息している。関わりの深い植物であるウスバサイシンについて、間違っているのはどれか。（写真は参考）

- A 花色は紫色である。**
- B ウスバサイシンを食べてしまうニホンジカの対策が急務だ。
- C 虫が花粉を運ぶ虫媒花である。
- D 幼虫の食草である。



72 覚満淵で見られるカルガモは、繁殖して今では十数羽に増えている。ヤマアカガエルを捕らえて食べ、潜って水底をかき回し水草を根こそぎ食べてしまう。水辺には足跡がたくさん。当然水辺の植物を踏み荒らしている。次のうち間違っているのはどれか。(写真は参考)

- A 覚満淵はエサが少ないので、子育て時には餌を与えるのはやむを得ない。
- B 水辺を踏み荒らし当然水辺の植物にも影響が出る。このまま放置はまずい。
- C 動物愛護法により傷つけたり虐待はいけないが、追い払うのはやむを得ない。
- D ヤマアカガエルも生態系の一部だ。絶滅は阻止しなければならない。一つの種がいなくなると、生態系はどんどん崩れていく。



ヤマアカガエルを捕食



カルガモの親子



カルガモの足跡

73 覚満淵のススキ、ニッコウザサの刈取りについて間違っているのはどれか。(写真参考)

- A 刈払うのは刈払い機を使うが、刈払ったものを束ねて搬送するのは人海戦術だ。
- B 覚満淵の富栄養化を避けるためには、搬出して覚満淵の外で処理するのが理想だ。
- C 刈払っても根が残るので刈払いの効果は薄い。
- D 山野草が枯れて種が落ちてから刈払うのが良い。刈払うと山野草が顔を出す。



現在は刈る日と運ぶ日は別



刈り取ったススキ



刈り取ったササ

74 ススキについての記述で、間違っているのはどれか。(写真は参考)

- A ススキの持つアレロパシーで他の植物を駆逐し、ススキはどんどん広がる。
- B ススキはいったん刈り取れば、枯れて二度と生えてこない。
- C ススキは茅葺屋根の材料となり有益な部分もあるが、覚満淵では丈が伸びるススキがせっかくの山野草の開花を隠してしまったり、山野草を駆逐する。
- D 覚満淵でススキを刈取った場所では、クサタチバナ、マンセンカラマツ、ゼンティカ(ニッコウキスゲ)等の開花が確認できる。



クサタチバナ



マンセンカラマツ



ゼンティカ

75 次の記述で、間違っているのはどれか。(写真は参考)

- A 覚満淵の北側の遊歩道は、雨水の流路となり多いところでは 50 cm 以上抉れていった。そのため、北の斜面に降った雨水が湿原に流れ込むことがなくなり、湿原の乾燥化が進んだ。
- B 覚満淵北側の湿原部分のススキ、ニッコウザサ、ワラビ、ヤマドリゼンマイ、オニゼンマイ等の繁茂は、乾燥化による植物遷移である。
- C 2019 年から 2020 年にかけて、県は抉れて荒廃した覚満淵の北側の遊歩道を修復した。これで湿原部分の乾燥化の進行に歯止めがかかる。
- D 遊歩道の修復により雨水の流れは改善できたので、もうススキ、ニッコウザサ、ワラビ、ヤマドリゼンマイ、オニゼンマイ等の刈り払い作業をしなくても植生はもとに戻るので安心だ。



ススキ



ワラビ



ヤマドリゼンマイ



オニゼンマイ

76 ニホンジカについて間違っているのはどれか。

- A 昔から赤城山にいた動物なので、大事に保護するべきだ。間引き等とんでもない。
- B 赤城山のニホンジカは近年足尾から渡ってきたものが急激に増えたものだ。
- C 数頭の優れた雄が 40 頭位のハーレムを作る。20 年生きると言われる雌は 2 年目から毎年 1 頭ずつ産み続ける。
- D 罠で捕獲し間引くことにより、漸く、赤城山全体で 400 頭位にとどめている。

77 ニホンジカの食害防止柵の維持管理について間違っているのはどれか。

- A 柵が倒れていないか、補修が必要な箇所はないか等、月に何回か巡回している。
- B 冬場は、降雪前に柵を倒しておき、春先に設置し直している。
- C ニホンジカはジャンプ力があるので、柵が低いと飛び越えてしまう。
- D ニホンジカはジャンプ力はあるが、怪我をおそれるためか、柵を飛び越えることはしない。柵を倒したり、網を潜って侵入する。

78 新坂平について間違っているのはどれか。

- A 放牧を止めたため、雑草が繁茂したしたが、自然に近い景観に戻るのは良いことだ。
- B 新坂平のレンゲツツジは、観光の目玉なので、景観維持のための草刈りを始めた。
- C 放牧の牛に替わり羊5頭を放牧している。名前を募集し人気者となっている。
- D 地元で牧場内のハイキングコースを整備してガイドを始めた。

79 山野草の盗掘の問題について間違っているのはどれか。

- A 盗掘者は覚満淵の入口付近に軽トラックを乗りつけ希少な植物を堂々と盗んでいく。
- B 希少な植物の開花を確認すると翌週には無くなっているということが頻発している。
- C 無線の監視カメラとモニター録画設備の設置が必要だ。監視中の看板設置も盗掘の抑止力となる。
- D 監視しきれないので、多少の盗掘には目をつぶらざるを得ない。

80 覚満淵の水辺の遊歩道についての記述で、間違っているのはどれか。

- A 2020年正面ゲートから展望デッキまでバリアフリー木道が新設され、車椅子でも水辺の眺望が楽しめるようになった。弱者に配慮した先進的な公園整備事業である。
- B 腐った歩行面を剥いだ角材の搬出をボランティアが協力し、2020年から水辺の遊歩道の補修工事が始まった。
- C 2020年豪雨による遊歩道のぬかるみ対策、崩壊対策として、遊歩道の低い部分の改修、堰堤の改修が実施された。
- D 水辺の遊歩道は湿原の植物を観察でき眺望も楽しめるが、陸地を通る木道の方が維持コストも低く来訪者数にも影響は出ない。

語句挿入問題

●以下の文章は、赤城山の成り立ちについて述べたものである。（　　）に適する語句を入れなさい。

約（81）万年前、柏崎一千葉構造帯の割れ目で火山活動が起り、（82）山によく似た標高約（83）mの成層火山ができた。

約（84）万年前の山頂部の爆発で（85）m前後になった。

約15万年前、山頂部の東側に（86）山と駒ヶ岳、約7万5千年前に、小黒檜山、荒山、（87）山といった側火山ができた。

約4万5千年前に大量の軽石を噴出した後、山頂部の爆発により東西約2.5km、南北約4kmの山頂（88）を形成し、外輪山の淵まで広がる広大な山頂（88）湖ができた。

更に3万2千年前に小沼火山、（89）、見晴山の順に3つの中央火口丘ができ、山頂（88）湖は古大沼、オトギノ森湖、新坂平湖の3つに分断された。同時期に深山カルデラ内でも鈴ヶ岳、モロコシ山、矢筈山、コフタ山、キズ山等の溶岩ドームができた。

その後、外輪山は浸食が進み、水が抜け、周囲4.5km、水深16.5mの現在の大沼が残った。（90）は小沼火山の火口湖で、水深8mである。

81 40 (50 でも可)

82 富士

83 2,500

84 20

85 1,500

86 黒檜

87 鍋割

88 カルデラ

89 地蔵岳

90 小沼

●以下の文章は、赤城山山頂部にある覚満淵について述べたものである。（　　）に適する語句を入れなさい。

覚満淵の名前は、（ 91 ）山の高僧覚満が法会を行ったという「神道集」の記述に由来している。覚満淵は古大沼の水位の低下に伴い取り残された湿地帯で、明治初期から1945年頃まで軍用馬等の（ 92 ）場として利用され、周囲のミズナラ林を伐採し、牛馬の水飲み場を作るため覚満淵を堰き止め湖沼が作られた。

覚満淵を周遊すると、モウセンゴケ、ゼンティカ：禪庭花(ニッコウキスゲ)等の湿原の植物をはじめ、（ 93 ）種類を超えるよう豊富な植物の観察ができる。

しかし、放牧を止め、遷移が進んだことで、（ 94 ）が繁茂して草地性の植物が減り、更にニホンジカの食害が見られるようになった。覚満淵ではニホンジカの食害から植物を守るため、（ 95 ）年にはその周囲 1.5 kmがネットで囲われ、ボランティアによるササ刈りは（ 96 ）年から現在まで続けられている。

日本の自然保護活動は尾瀬から始まったが、当時県民の多くは自然に無関心であった。そこで、啓発活動として第一回の自然観察会が（ 97 ）年夏に赤城山で行われた。以来、県内各地で毎年十数回の観察会が行われ、覚満淵でも毎年開催されている。

以前、鳥居峠直下は屎尿捨て場であり、富栄養化と植物遷移により密林化していたが、ようやくその一部が伐採され、「極楽浄土のようだ」と言われたかつての眺望を取り戻した。鳥居峠からは覚満淵全景が見渡せ、大沼ごしに外輪山薬師岳の稜線まで展望でき、人気の撮影スポットとなっている。

（ 98 ）年に環境省、国交省、農水省、（ 99 ）省から認定された赤城山エコツーリズム推進全体構想により、赤城山山頂部を中心とする推進地域では、（ 100 ）、観光振興、地域振興、環境教育の推進がバランス良く行われてる。

91 比叡

92 放牧 （「牧」も可）

93 300

94 ニッコウザサ

95 2009

96 2011

97 1975
98 2018
99 文科
100 自然保護